

令和2年4月14日公表
5月18日応募中断
10月13日応募再開

全銀 EDI システム利用促進助成の応募要領（10月13日応募再開について）

1. 目的

全銀 EDI システム（以下、「ZEDI」という。）利活用の好事例を創出するため、ZEDI と商用接続（ZEDI を利用した振込等の実施）するプロジェクトを行うとするソフトウェアベンダに「ZEDI 利用促進助成費」（以下、「助成費」という。）を支給し、更なる ZEDI の利用促進を図るもの。

2. 対象先

全銀 EDI システム API 仕様書開示先ソフトウェアベンダ等。

3. 対象プロジェクト

ZEDI に対応したソフトウェア製品等（WEB サービスを含む。）を利用して、企業（支払企業・受取企業で、上場企業間取引を除く。）が新たに ZEDI と商用接続し、振込等を実施するプロジェクト。ZEDI との商用接続は、FB・IB いずれでも可。

4. 助成費

1 件当たり上限 500 万円（助成費の総額は 1,000 万円。助成件数に応じて 1 件当たりの助成費が変動）。

助成費は、外部有識者を交えた選考会合において「5. 助成条件」を充足したことを確認のうえ、令和4年1月（予定）に支払う。

5. 助成条件

以下の基準をすべて充足すること。

- ① ZEDI との商用接続を令和3年10月29日までにを行い、結果報告書（記載内容については別紙の「2. 結果報告書」参照）を提出すること。
- ② プロジェクトの内容を全銀ネットが ZEDI 利活用の事例として公表（広報）することを承諾すること。

6. 選考方法

事務局で書類審査のうえ、外部有識者を交えた選考会合において決定する。
なお、必要に応じてプロジェクトの内容について、ヒアリングや選考会合での説明をお願いする場合があります。

7. 助成に伴う支援

全銀ネットはプロジェクトの実現のため、ZEDI 接続試験環境の無償提供などの支援を行う。

8. 応募書類

別紙の「1. 応募書類」参照

9. 応募締切日

令和2年12月25日（金）

10. 応募締切後のスケジュール（予定）

助成先・助成予定金額の決定（選考）	令和3年2月～3月
結果報告書の提出期限	令和3年10月29日（金）
結果報告書の承認	令和3年12月
助成費の支払い	令和4年1月中

11. 留意事項

- 応募に当たっては、事前に「12. 問合せ先」までご連絡いただきたい。
- 「10. 応募締切後のスケジュール（予定）」について、新型コロナウイルス感染症の状況などの外部要因により変更することがある。もし、スケジュールを変更する場合には、応募先に対し事前にご説明する。
- 助成費の支払いは銀行振込により行う。

12. 問合せ先

一般社団法人全国銀行資金決済ネットワーク
業務部全銀 EDI グループ Tel : 03-6262-6778
E-mail : xml_system_info@zengin-net.jp

以 上

(別紙)

応募書類および結果報告書の記載事項等について

1. 応募書類

以下の事項を記載すること（様式任意）。提出は郵送または電子メールで行う（送付先は、応募要領の「12. 問合せ先」を参照）。

なお、応募に当たっては、事前に全銀ネットまでご連絡いただきたい。記載内容に不明な点があれば、追加で資料等の提出を依頼することがあるのでご承知おきいただきたい。

- ①会社名
- ②会社住所
- ③会社代表者名
- ④担当者部署・担当者名・連絡電話番号
- ⑤プロジェクトの内容
 - ・応募時点で予定しているプロジェクト内容を可能な範囲で詳しく記載。
 - ・利用製品や取引（予定）企業が決まっていれば、製品名や会社名を記載。
- ⑥助成費の使用用途
 - ・助成金の使用用途を指定しないが、社会通念上問題ない用途であることを確認するため記載いただきたい。
- ⑦その他参考事項
 - ・会社や製品パンフレットがあれば、添付いただきたい。

2. 結果報告書

以下の事項を記載すること（様式任意）。提出は郵送または電子メールで行う（送付先は、応募要領の「12. 問合せ先」を参照）。

なお、記載内容に不明な点があれば、追加で資料等の提出を依頼することがあるのでご承知おきいただきたい。

- ①会社名
- ②会社住所
- ③会社代表者名
- ④担当者部署・担当者名・連絡電話番号
- ⑤プロジェクトの結果
 - ・応募時点で記載した内容をベースに、可能な範囲で結果を詳しく記載。
 - ・特に、利用製品の利用状況や取引企業の声などを記載。

⑥ZEDI の利用や普及推進に関する意見等

⑦助成費の使用用途

- ・応募時点で記載した使用用途から変更が生じた場合に記載。
- ・助成金の使用用途を指定しないが、社会通念上問題ない用途であることを確認するため記載いただきたい。

⑧その他参考事項

- ・プロジェクトに関するマスコミ記事などがあれば、添付いただきたい。

以 上